

西東京三田会 平成 29 年度第 2 回役員会議事録

日時：2017 年 5 月 13 日(土) 9 時 30 分～12 時 15 分

場所：イングビル 3 階 第 1 会議室

出席者：坂口(議長)、高橋、中田、篠崎、中野、亀山、牛山、大内*、佐藤、小堀、渡辺(康隆)、宝井、原(護)、
樋口、黒瀬、渡辺(康生)*、宮本 欠席者(連絡あり)小笠原、原(洋)、中村、町田

配布資料：①平成 29 年度第 2 回役員会 事務報告・会計関係報告、②平成 29 年度総会資料、③総会・記念行事諸準備並びに進行(案)Ver4(0513)、④第 2 回(記念行事 1 週間前役員会資料 2017.5.13、⑤参加者リスト(2017.5.2 現在))、⑥受付の立場からの諸件、⑦創立 30 周年 記念誌について⑧ニュースレターNo.19 執筆者一覧、⑨参考資料(慶應義塾関係および地震災害予測関係記事、下野谷遺跡講演会案内(6 月 11 日早大東伏見キャンパス)、「3 つのシティ」)

回覧資料：①三田評論 2017-5 号、②三田ジャーナル 2017-5 号、③「若き血燃ゆ」(慶應義塾体育会冊子)、
④2017 年慶應連合三田会大会(案内状)、⑤社中のきずな 2017-5 (塾員センター・長谷山彰新塾長選任記事)、⑥西東京稲門会第 17 回定時総会資料(案内状、冊子「けやき野」)

会長挨拶

- ・ 今日創立 30 周年記念行事 1 週間前の重要な役員会としてしっかり議論し決めていきたい。

議事内容

1. 総会・30 周年記念行事の諸準備と進行について

- ・ 資料③に基づき大内副会長より説明
- ・ 当日昼食おにぎり提供について、(おにぎり 2 個+飲み物)×20 名分を会予算より支出。飲食は 2 階および地下ホール袖の控室で可能。
- ・ 「懇親会⑤来賓挨拶」において KP 西武支部からは坂本さん(本部理事)に依頼する。
- ・ 「懇親会⑫椅子・テーブル撤去・格納」の指示担当は篠崎から他の方にする。
- ・ 防災通路の確保を確認した。懐中電灯の準備が必要。避難誘導担当は、坂口、樋口、篠崎、渡辺康生の 4 名に願います。
- ・ 吊り看板の固定は画鋸による。
- ・ 準備作業のため作業服を持参することが望ましい。軍手については、会予算で一括購入し準備する。
- ・ 記念写真に会員の家族を含める件は、壇上に上される人数を判断する必要があり未定。(当日判断)
- ・ 来賓の市長のお帰りの時間は当日確認。挨拶に際しては舞台袖から登壇願う。3 分以内を依頼する。
- ・ 塾長ビデオメッセージ入手に関し不透明。メッセージ読み上げに替えることもありうる。静止画準備要。(後日、祝電・メッセージ読み上げが確定)

2. 議事録確認

- ・ (事前にメール配布されており)異議なく了承された。

3. 会務報告

- ・ 高橋幹事長、樋口副幹事長より資料①に基づき報告された。
- ・ 5 月 7 日開催した たけのこ掘りを楽しむ会は来年から市の所有となり、実施環境が変わるが同様の

会を何らかの形で続けていきたい。(高橋)

- ・ 行事予定追加として、作品展を 11 月 21 日(月)15 時～26 日(日)に開催。
- ・ 会計報告において、寄付以外の収入は「その他入金」として記載している。
- ・ 特別収入(寄付金)は目標の 30 万円を達成できた。
- ・ 議員会員からも会費の延長である「寄付」を依頼できないか議論したが、法の規定に沿って行わないこととする。
- ・ 記念誌は会員に配布する。会員外塾員にも無償提供し並行して入会を勧誘する。その他、頒布(1000 円)が発生した際は領収書を発行し「その他入金」とする。将来収入になるので残部数は記録管理する。

4. 総会関係

- ・ 総会に関し資料②に基づき坂口会長、高橋幹事長、樋口副幹事長より説明された。
- ・ 懇親会の式次第において副会長の開会挨拶後新人紹介をする。乾杯の後來賓紹介をする。
- ・ 事業報告において ANA 見学支援の谷戸小学校児童人数を 61 名に訂正する。
- ・ 平成 29 年度活動計画において、「協力支援」は「支援」に、「企画支援」は「支援」に修正する。
- ・ 予算案において予定なし(2 カ所)の記述は削除する。

5. 30 周年記念行事

- ・ 参加者について資料⑤に基づき高橋幹事長より説明された。現時点で 103 名 + 40 名が見込まれる。
- ・ 事前に会員および来賓の名札を作成する。
- ・ 日中友好協会関係者の楊智氏を来賓として追加する。
- ・ 来賓向け配布封筒挿入の「お礼のご挨拶(文案)」について議論した。「皆様にも」は「皆様に」に修正、日付は「五月吉日」とする。「会員一同」は削除し会長名のみでご挨拶状とする。

6. 30 周年記念誌

- ・ 資料⑦に基づき坂口会長より説明された。
- ・ 欠席者への送付方法を議論した。住所記載シールを作成し出席者および欠席者への封筒貼付用に準備する。欠席者への送付は終了後速やかに行うことが望ましい。
- ・ 配布先および部数について、中央図書館は 2 部、国会図書館は納入先規定に従い 1 部または 2 部、稲門会古賀氏、東久留米佐藤氏、金田氏、および行事関係先の ANA、教育委員会、野崎氏(ブルーベリー)、高橋氏(たけのこ掘り)、招待状配布先も含め、配布先および部数についてはさらに検討する。
配布先に添える礼状文面は坂口会長が(幹事長と相談し)作成する。

7. ニュースレター

- ・ 資料⑧に基づき高橋幹事長より説明された。サークル担当の方は行事報告原稿を早急に提出を。
- ・ ニュースレター編集委員会を 6 月 4 日(日)10 時よりイングビル第 2 会議室で開催する。

8. その他

- ・ 次回役員会は 6 月 11 日(日)10 時よりイングビル第 2 会議室で開催する。次回書記は原(洋)の予定。
- ・ 西東京稲門会定時総会・懇親会(6 月 11 日午後)は坂口会長、篠崎理事が出席する。

以上／記録 宮本